

高松市公共施設再編整備計画(案)2次についてのパブリックコメント実施結果

本市では、昨年度実施した高松市公共施設再編整備計画(案)1次に引き続き、平成29年7月18日(火)から8月17日(木)までの期間、高松市公共施設再編整備計画(案)2次についてのパブリックコメントを実施しました。

公共施設再編整備計画(案)は、公共施設全体に対する取組の考え方及び個別施設の今後の在り方の2点についてお示しし、平成28年度策定分を1次として、以降、2次、3次と継続して策定を進め、最終的に計画全体を取りまとめるものです。そのため、通常のパブリックコメントは、案を公表し、この案に対して市民の皆様から提出いただいた御意見等を考慮して意思決定を行う手続きですが、本計画(案)では、パブリックコメントや市民説明会を経て、最終的に作成する個別施設ごとの実施計画書により、市の考え方をお示しすることとしております。

このようなことから、ここに掲載させていただく御意見に対する考え方は、現段階での考え方をお示ししたものです。

※提出いただいた意見は趣旨を変えない範囲内で、簡略化又は文言等の調整をしているものがあります。

- (1) 意見総数 1件(1人)
- (2) いただいた御意見(要旨)とそれに対する市の考え方

No.	寄せられた御意見等	寄せられた御意見等に対する考え方
1	10年継続の施設に地元への譲渡を検討するという記載が多くあるが、老朽化したものがほとんどであり、今後の維持管理に要する費用や最終的には解体の費用もかなりの金額になると思われる。 譲渡先にこれらの費用について概算額等を示したうえで話をしないと、後にトラブルになったり、譲渡先が財政破綻したりする可能性があるのではないか。	地元への譲渡を検討する施設につきましては、具体的な譲渡先は決定しておりませんが、今後御指摘にもごさいますように、譲渡に当たっての手法や条件等について検討してまいりたいと考えております。